

ドラマ教材 5 「ルールをきめてつかおう」

① 公園でゲームをしている二人

ねね 「そろそろ帰る時間だよ、おわりにして帰ろう」

いっくん 「そうだね、帰ろうか」

② キツネがあらわれる

キツネ 「まだだいじょうぶだよ、明るくないか」

いっくん 「もう少しつづけていいかな」

キツネ 「もっとあそぼうよ！」

③ 公園

はは 母 「ごはんよー」

こうえん
④ 公園

いっくん・ねね「帰^{かえ}ろう」

ねね 「ちょっとおそくなっちゃったね」

⑤ <じかんがまきもどる>

ねね 「もし、もっとあそんでいたら…」

はは
母 「なにしてるの！ 早^{はや}く帰^{かえ}ってらっしゃい！」

⑥ いっくんへんしん！

いっくん 「へんしん！」

⑦ 公園

いっくん 「あぶないから明^{あか}るくしてあげるよ」

キツネ 「わあ！ くらくてこわいよ！ おいていかないで
くれー」

⑧ねねちゃんからのといかけ

ねね 「もっとあそんでいたらどうなってしまったの
かな？」

ねね 「きまりをまもるためにはどうすればいいのか
な？」

⑨<まとめ>

ねね 「おうちの^{ひと}人ときめたことはきちんと^{まも}守ろう」

ねね 「^{じかん}時間がおそくなると^{いえ}家の^{ひと}人がしんぱいする
よ」

ねね 「スマホやゲームも^{じかん}時間をきめてつかおう」